

社会保障領域のインフルエンサーを目指す医療法人東西会グループ

連載

137

在宅医療奮闘記

平成7年より
在宅を開始した
私の思い出

(医)東西会 千舟町クリニック理事長
橋本 満義 (72歳・内科)



2025年・2035年問題へ向けて日々奮闘している中で、連日医療現場での不幸な事件を耳にします。

在宅医療この道40年の私は、二度とこういった悲劇が起きないよう、令和の老子思想哲学、それは“道”もどきから改めて現代を見つめ直すようにしたいと思います。

令和の老子思想哲学とは、“道”もどき。現代でいうと「公智、公徳、私智、私徳」という観座です。

昔とは違って、現代はVR空間等の高度な情報が行き交う時代です。しかし、時代において行かれる人も出てきています。

私からすると、「いい人」とか「真面目な人」は、いないよりはいたほうがいいでしょうが、そういったものは「私智、私徳」であって、現代の様な狂気の時代には、いさか不釣り合いのように思えます。今の狂気の時代には「公智、公徳」を持たなければならないと思っているのです。

例えば、在宅医療の現場において、医師の

力量や機関の機能を超える場合は、周囲の在宅介護支援センターや福祉事務所、保健所、医療機関、そしてその他の専門機関と一緒に関わることが大切で、そういった「公智、公徳」が求められています。

同志諸君、判断を誤ってはいけません。改めて学習しなおそうではありませんか。二度とこういった悲劇が起きぬよう、今回、この奮闘記という形で少しでも伝えることができれば幸いです。

～安全・安心・健康塾～

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。(5分間ルール)
現場の人たちを救命救急士として教育する
「安全・安心・健康塾」出張講義に、期待が集まります。



医療法人 東西会グループ

外来診療(かかりつけ医) 内科 要予約

内科・外科・麻酔科・ペインクリニック 内科
(医師/葉村 歩)

お医者さんが
来てくれる!
24時間・365日体制で対応
(松山市全域)

私たち、質の高い
在宅医療・看護・介護を
目指しています。



国立愛媛大学附属病院臨床研究協力機関
大阪医科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関
関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関

機能強化型・有床 在宅療養支援診療所
(医)東西会 千舟町クリニック
松山市千舟町6-4-9
Tel:089-933-3788
<http://www.touzaikai.jp/>



(医)東西会イメージキャラクター

「イチゴ・ツル・カメ」

三世代の「絆」を表すキャラクターです。

イチゴはこどもたち、

ツルはお父さん・お母さん、

カメはおじいちゃん・おばあちゃんを

表しています。